

ENECHANGE

第 9 期

定時株主総会招集ご通知

株主総会会場におけるご対応について

- 株主総会の模様は、株主様のプライバシーに配慮したうえで、後日当社のYoutubeチャンネルにて配信予定です。

拝啓 株主の皆様には平素より格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

また、このたびの「能登半島地震」により被災された皆様には、心よりお見舞い申し上げますとともに、一日も早い復興をお祈り申し上げます。

さて、当社第9期定時株主総会を右記のとおり開催いたしますので、ご通知申し上げます。



日時 2024年3月28日（木曜日）
午前10時（受付開始：午前9時30分）



場所 東京都中央区京橋二丁目2番1号
京橋エドグラン 22階
TKPガーデンシティPREMIUM京橋 ホール22C



決議事項
第1号議案 取締役5名選任の件
第2号議案 監査役3名選任の件
第3号議案 資本金及び資本準備金の額の減少の件

目次
招集ご通知
株主総会参考書類

ご来場の際は、本書と議決権行使書用紙をご持参ください。



ENECHANGE

代表取締役CEO
城口 洋平

株主の皆様へ

「再スタート」と定義して着実に成長するように進んでいくかと思われた2023年、不確実性という苦境の中でも当社の成長意欲を掻き立てるような追い風に押され、長いトンネルを抜けた先にはEV充電事業を軸とした大きな成長機会を掴むことができました。

2024年を当社の「翔年」と題して、3つの事業がそれぞれの強みを活かすコンポーネントとなり、更なるシナジー効果を発揮することで“ENECHANGE経済圏”の実現を目指します。

電力自由化を経て、次に来るのは「電力データの自由化」。

プラットフォーム事業では、電気選びのサポートに加え消費者の電力データ分析にも注力し、切り替え後も電気の最適な使い方を提案するなど継続的な電力関連サポートに取り組んでまいります。名実共に国内ナンバーワンを達成したEV充電事業部では、誰もが安心してEVに乗れる社会を日本でも実現することを目指すとともに、設置施設での電源の脱炭素化や高稼働による電気代の見直しも同時に提案できるオンリーワン企業を体現してまいります。

データ事業でも当社のEV充電ノウハウを活かした企業サポートを行い、エネルギー業界での当社の確固たる地位を強めてまいります。

更に攻めの姿勢を目指し布陣を整えた今、国内だけでなく世界にも目を向け「当社だからできること」に注力し、誰も取り残さないサービスの提供を通じて、脱炭素社会の実現に取り組んでまいります。

株主の皆様におかれましては、引き続き、変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。

ミッション

エネルギーの未来をつくる

世界中で脱炭素社会の実現に向けた取り組みが加速する中、日本国内においても2050年カーボンニュートラルを目指す方針が示されるとともに、グリーントランスフォーメーション（GX）を推進する動きが活発化しています。

これまで以上に大きな変革が求められることになり、多くの二酸化炭素を排出しているエネルギー業界にはイノベーションが求められています。

エネルギー（ENERGY）を変革する（CHANGE）、そんな社名を名付けられ、ENECHANGEは2015年に設立されました。

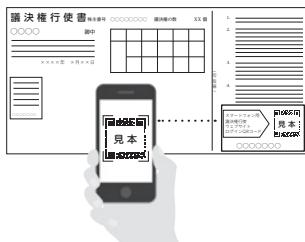
私たちENECHANGEは、カーボンゼロを推進する企業として2024年も社会課題に向き合い、革新的なサービス創造により社会に貢献してまいります。

インターネット等による議決権行使のご案内

ログインQRコードを読み取る方法 「スマート行使」

議決権行使コードおよびパスワードを入力することなく議決権行使ウェブサイトへログインすることができます。

- 1 議決権行使書用紙右下に記載のQRコードを読み取ってください。



※「QRコード」は株式会社デンソーウェブの登録商標です。

- 2 以降は画面の案内に従って賛否をご入力ください。



「スマート行使」での議決権行使は**1回のみ**。

議決権行使後に行使内容を変更する場合は、お手数ですがPC向けサイトへアクセスし、議決権行使書用紙に記載の「議決権行使コード」・「パスワード」を入力してログイン、再度議決権行使をお願いいたします。

※QRコードを再度読み取っていただくと、PC向けサイトへ遷移できます。

議決権行使コード・パスワードを入力する方法

議決権行使ウェブサイト <https://soukai.mizuho-tb.co.jp/>

- 1 議決権行使ウェブサイトへアクセスしてください。



「次へすすむ」をクリック

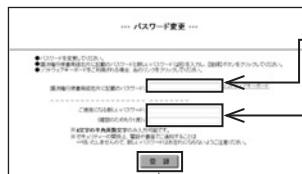
- 2 議決権行使書用紙に記載された「議決権行使コード」をご入力ください。



「議決権行使コード」を入力

「次へ」をクリック

- 3 議決権行使書用紙に記載された「パスワード」をご入力ください。



「パスワード」を入力

実際にご使用になる新しいパスワードを設定してください

「登録」をクリック

- 4 以降は画面の案内に従って賛否をご入力ください。

※操作画面はイメージです。

インターネットによる議決権行使でパソコンやスマートフォン、携帯電話の操作方法などがご不明な場合は、右記にお問い合わせください。

みずほ信託銀行 証券代行部 インターネットヘルプダイヤル

0120-768-524

(受付時間 年末年始を除く9:00～21:00)

招集にあたっての決定事項（議決権行使についてのご案内）

1. 書面（郵送）により議決権を行使された場合の議決権行使書において、議案に対する賛否の表示がない場合は、賛成の表示があったものとしてお取り扱いいたします。
2. 書面（郵送）とインターネット等により重複して議決権を行使された場合は、インターネット等による議決権行使の内容を有効として扱わせていただきます。
3. インターネット等により複数回にわたり議決権を行使された場合は、最後に行使された内容を有効とさせていただきます。
4. インターネット等のご利用環境、ご加入のサービスの内容や機種によっては、議決権行使サイトをご利用いただけない場合があります。
5. 議決権行使サイトのアクセスに関して発生するインターネット等接続料、通信費等は株主様のご負担となります。

（機関投資家の皆様へ）

機関投資家の皆様は、株式会社ICJの運営する機関投資家向け議決権電子行使プラットフォームをご利用いただくことが可能です。

証券コード 4169
2024年3月13日
(電子提供措置の開始日2024年3月6日)

株 主 各 位

東京都中央区京橋三丁目1番1号
ENECHANGE株式会社
代表取締役CEO 城 口 洋 平

第9期定時株主総会招集ご通知

拝啓 平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、当社第9期定時株主総会を下記のとおり開催いたしますので、ご通知申し上げます。

本株主総会の招集に際しては、株主総会参考書類等の内容である情報(電子提供措置事項)について電子提供措置をとっており、インターネット上の当社ウェブサイトに掲載しておりますので、以下ウェブサイトアクセスのうえ、ご確認くださいませようお願い申し上げます。

当社ウェブサイト <https://enechange.co.jp/ir/stock/meeting/>

また、電子提供措置事項は、上記当社ウェブサイトのほか、東京証券取引所(東証)のウェブサイトにも掲載しておりますので、以下よりご確認ください。

東証ウェブサイト(東証上場会社情報サービス)

<https://www2.jpx.co.jp/tseHpFront/JJK010010Action.do?Show=Show>

(上記の東証ウェブサイトアクセスいただき、「銘柄名(会社名)」に「ENECHANGE」又は「コード」に当社証券コード「4169」を入力・検索し、「基本情報」、「縦覧書類/PR情報」を順に選択のうえ、「縦覧書類」にある「株主総会招集通知/株主総会資料」欄よりご確認くださいませようお願い申し上げます。

なお、当日ご出席願えない場合は、インターネットまたは書面によって議決権を行使することができますので、お手数ながら株主総会参考書類をご検討のうえ、「議決権行使についてのご案内」及び「インターネット等による議決権行使のご案内」をご確認いただき、2024年3月27日(水曜日)午後6時30分までに議決権をご行使くださいますようお願い申し上げます。

敬 具

記

1. 日 時 2024年3月28日(木曜日) 午前10時(受付開始:午前9時30分)
2. 場 所 東京都中央区京橋二丁目2番1号 京橋エドグラン 22階
TKPガーデンシティPREMIUM京橋 ホール22C
(会場が前回と異なっておりますので、末尾の会場ご案内図をご参照いただき、お間違えのないようご注意ください。)
3. 目的事項
報告事項 1. 第9期(2023年1月1日から2023年12月31日まで)事業報告、連結計算書類並びに会計監査人及び監査役会の連結計算書類監査結果報告の件
2. 第9期(2023年1月1日から2023年12月31日まで)計算書類報告の件
※報告事項の取扱いについては、後掲の「第9期定時株主総会継続会の開催について」をご参照ください。
- 決議事項
第1号議案 取締役5名選任の件
第2号議案 監査役3名選任の件
第3号議案 資本金及び資本準備金の額の減少の件

以 上

~~~~~  
当日ご出席の際は、お手数ながら議決権行使書用紙を会場受付にご提出くださいますようお願い申し上げます。

電子提供措置事項に修正が生じた場合は、上記インターネット上の当社ウェブサイト及び東証ウェブサイトにおいて、その旨、修正前及び修正後の事項を掲載させていただきます。

本株主総会の様子は、株主様のプライバシーに配慮したうえで、後日当社のYoutubeチャンネルにて配信予定です。

## 第9期定時株主総会継続会の開催について

当社は、2024年3月28日開催予定の第9回定時株主総会（以下、「本総会」といいます。）の目的事項のうち、報告事項「第9期（2023年1月1日から2023年12月31日まで）事業報告、連結計算書類並びに会計監査人及び監査役会の連結計算書類監査結果報告の件」及び「第9期（2023年1月1日から2023年12月31日まで）計算書類報告の件」（以下併せて「第9期決算報告」といいます。）に関しまして、本総会において株主の皆様にご報告する予定でございました。

しかしながら、決算手続に係る要確認事項が生じたことから検証作業を進めており、当該検証作業とそれに伴う決算手続、会計監査人の監査手続等に関して相応の時間を要する見込みであることから、現在、決算手続が完了しておらず、会計監査人の監査報告書を受領しておりません。

そのため、当社は本総会において、会計監査人及び監査役会による監査報告ができない状況となり、第9回決算報告を断念せざるを得ないと判断いたしました。

つきましては、別途本総会の継続会（以下、「本継続会」といいます。）を開催し、本継続会で第9期の決算報告をさせていただくとともに、本継続会の日時及び場所の決定を取締役会にご一任願うこと（以下、「本提案」といいます。）に関しまして、本総会において株主の皆様にお諮りする予定でございます。

本総会において本提案をご承認いただきましたのちに、当社は本継続会の開催ご通知を株主の皆様にご送付し、本継続会を開催させていただく所存であります。

なお、本継続会は本総会の一部となりますので、本継続会にご出席いただける株主様は、本総会において議決権を行使できる株主様と同一となります。

株主の皆様には、多大なご迷惑とご心配をおかけいたしますことを深くお詫び申し上げます。

以上

(株主総会参考書類)

### 第1号議案 取締役5名選任の件

取締役全員（5名）は、本総会において本継続会の開催が承認可決されることを条件に、本継続会終結の時をもって任期満了となります。つきましては、経営の監督と執行の分離を図るため、社外取締役1名を交代し、取締役5名の選任をお願いするものであります。なお、本議案記載の取締役5名の就任時期は、本継続会終結の時となります。

取締役候補者は、次のとおりであります。

| 候補者<br>番号 | ふりがな<br>氏名<br>(生年月日)                                                                                        | 略歴、当社における地位及び担当<br>(重要な兼職の状況)                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     | 所有する<br>当社の株式数 |
|-----------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------|
| 1         | <br>城 清 洋 平<br>(1987年8月5日) | 2009年4月 株式会社ミログ設立 代表取締役就任<br>2013年6月 Cambridge Energy Data Lab Limited<br>設立 Director就任<br>2015年4月 当社 アドバイザー就任<br>2016年3月 ENECHANGE Innovation Limited<br>(IBSMAP ENERGY LIMITED) 設立<br>アドバイザー就任<br>2017年7月 当社 代表取締役CEO就任（現任）<br>2017年7月 ENECHANGE Innovation Limited<br>CEO就任（現任）<br>2019年8月 Japan Energy Capital合同会社<br>職務執行者就任（現任）<br>2023年7月 一般社団法人新経済連盟幹事就任（現任）<br>2023年8月 公益財団法人経済同友会<br>エネルギー委員会副委員長就任（現任） | 5,772,900株     |

| 候補者<br>番号 | ふりがな<br>氏名<br>(生年月日)                                                                                                                                                                          | 略歴、当社における地位及び担当<br>(重要な兼職の状況)                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                | 所有する<br>当社の株式数 |
|-----------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------|
| 2         |  <p data-bbox="254 725 521 793">もり 森                      あき 暁                      ひこ 彦<br/>(1980年6月4日)</p> | <p data-bbox="536 211 1141 1028"> 2001年10月 会計士補登録<br/> 2003年4月 新日本監査法人 国際部 (KPMG部門)<br/> (現有限責任あずさ監査法人) 入所<br/> 2003年7月 あずさ監査法人 国際部 (KPMG部門)<br/> (現有限責任あずさ監査法人) 入所<br/> 2005年4月 公認会計士登録<br/> 2006年10月 ゴールドマン・サックス証券<br/> 株式会社 投資銀行部門<br/> アドバイザー・グループ入社<br/> 2011年8月 米国Goldman, Sachs &amp; Co.<br/> 投資銀行部門<br/> レバレッジド・ファイナンス部転籍<br/> 2012年8月 ゴールドマン・サックス証券<br/> 株式会社 投資銀行部門<br/> 金融法人グループ転籍<br/> 2015年7月 株式会社レノバ 執行役員CFO就任<br/> 2020年3月 当社 社外取締役就任 (現任)<br/> 2022年4月 株式会社リクルートホールディングス<br/> 執行役員 就任 (現任)<br/> 株式会社リクルート 取締役就任 (現任)<br/> RGF Staffing B.V. 取締役就任 (現任) </p> | 130,152株       |

| 候補者<br>番号 | ふ り が な<br>氏 名<br>(生年月日)                                                                                                   | 略歴、当社における地位及び担当<br>(重 要 な 兼 職 の 状 況)                                                                                                                                                                                                                                                                            | 所 有 す る<br>当社の株式数 |
|-----------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------|
| 3         | <br>ぼう がき か な<br>坊 垣 佳 奈<br>(1983年8月2日)   | 2006年4月 株式会社サイバーエージェント入社<br>2006年4月 株式会社サイバー・バズ出向<br>2010年10月 同社取締役就任<br>2012年4月 株式会社Cygames出向<br>2012年9月 株式会社グレンジ取締役就任<br>2013年5月 株式会社マクアケ取締役就任（現任）<br>2019年7月 情報経営イノベーション専門職大学<br>客員教授着任（現任）<br>2022年3月 当社 社外取締役就任（現任）                                                                                        | —                 |
| 4         | <br>あ だち けん ゆう<br>安 達 健 祐<br>(1952年7月27日) | 1977年4月 通商産業省（現経済産業省）入省<br>2007年7月 経済産業省貿易経済協力局長就任<br>2008年7月 同省大臣官房長就任<br>2010年7月 同省経済産業政策局長就任<br>2011年8月 同省経済産業事務次官就任<br>2014年6月 旭化成株式会社社外取締役就任<br>東洋エンジニアリング株式会社<br>社外取締役就任<br>2016年6月 株式会社商工組合中央金庫<br>代表取締役社長就任<br>2020年6月 株式会社ツガミ社外取締役（現任）<br>2021年6月 日本アルコール販売株式会社社外取締役<br>（現任）<br>2023年3月 当社 社外取締役就任（現任） | 9,336株            |

| 候補者<br>番号 | ふりがな<br>氏名<br>(生年月日)                                                                                                 | 略歴、当社における地位及び担当<br>(重要な兼職の状況)                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          | 所有する<br>当社の株式数 |
|-----------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------|
| 5         |  <p>※<br/>平田政善<br/>(1958年9月17日)</p> | <p>1981年 4月 株式会社東芝入社<br/>1996年 4月 Toshiba Information Systems U.K.<br/>取締役常務CFO就任<br/>2010年 2月 Westinghouse取締役常務CFO就任<br/>2012年 6月 東芝テック株式会社<br/>取締役・執行役員就任<br/>2013年 6月 同社取締役、常務執行役員就任<br/>2015年 9月 株式会社東芝取締役・代表執行役上席常<br/>務就任<br/>2016年 6月 同社取締役・代表執行役専務就任<br/>2020年 4月 同社代表執行役専務CFO就任<br/>2023年 7月 当社CFO室アドバイザー就任（現任）<br/>2023年 8月 株式会社ノジマCFO室<br/>アドバイザー就任（現任）<br/>MS&amp;ADインターリスク総研基礎研究部<br/>シニアアドバイザー就任（現任）</p> | —              |

(注) 1. ※印は、新任の取締役候補者であります。

2. 各候補者と当社との間には特別の利害関係はありません。

3. 取締役候補者とした理由

城口洋平氏は、当社の創業者としてエネルギー業界における深い知見、先見性と強力なリーダーシップで当社を率いるとともに、当社のビジネスモデルの創出を主導してきたことから、今後も経営の重要事項の決定及び業務執行の監督を行うにふさわしいと判断して取締役として選任をお願いするものであります。

4. 森暁彦氏、坊垣佳奈氏、安達健祐氏、平田政善氏は、社外取締役候補者であります。

5. 社外取締役候補者とした理由及び期待される役割の概要

(1) 森暁彦氏は、長年のエネルギー業界における経験や投資銀行における経験、上場企業におけるCFOとしての経験に基づく幅広い見識により当社の経営全般に関する助言が期待でき、経営の重要事項の決定及び業務執行の監督を行うにふさわしいと判断して取締役として選任をお願いするものであります。今後も上場企業としての財務戦略の高度化及び資本市場に関するご意見や、攻め・守り両面を意識したガバナンス体制の強化を期待しております。

- (2) 坊垣佳奈氏は、長年のマーケティング領域における経験や、株式会社マクアケの共同創業者として上場企業へと成長させた経験に基づく幅広い見識により当社の経営全般に関する助言が期待でき、経営の重要事項の決定及び業務執行の監督を行うにふさわしいと判断して取締役として選任をお願いするものであります。今後も当社マーケティング体制の強化及び持続的な成長の前提となるダイバーシティの推進について、当社経営への貢献を期待しております。
  - (3) 安達健祐氏は、長年のエネルギーをはじめとした経済産業行政における経験や上場企業における社外取締役での経験に基づく幅広い見識により当社の経営全般に関する助言が期待でき、経営の重要事項の決定及び業務執行の監督を行うにふさわしいと判断して取締役として選任をお願いするものであります。政府が推進するグリーントランスフォーメーションへの当社事業の貢献に向けて、経済産業行政での経験に基づいた、経営方針への助言に期待しております。
  - (4) 平田政善氏は、長年国内事業会社における経営の中核として経験や上場企業のCFOとして活躍した経歴と幅広い知識から、社外取締役として当社の経営全般に関する適切な助言が期待でき、経営の重要事項の決定及び業務執行の監督を行うにふさわしいと判断して取締役として選任をお願いするものであります。今後も上場企業としての財務戦略の高度化及び資本市場に関するご意見や、攻め・守り両面を意識したガバナンス体制の強化を期待しております。
6. 当社は、森暁彦氏、坊垣佳奈氏、安達健祐氏との間で会社法第427条第1項の規定に基づき、同法第423条第1項の損害賠償責任を限定する契約を締結しております。各氏の再任が承認された場合は、各氏との当該契約を継続する予定であります。また、平田政善氏の選任が承認された場合、当社は同氏との間においても同様の責任限定契約を締結する予定であります。
  7. 当社は、森暁彦氏、坊垣佳奈氏、安達健祐氏を東京証券取引所の定めに基づく独立役員として届け出ております。各氏が再任された場合は、当社は引き続き各氏を独立役員とする予定であります。また、平田政善氏は、東京証券取引所の定めに基づく独立役員の要件を満たしており、独立役員として届け出る予定であります。
  8. 森暁彦氏は、現在当社の社外取締役であります。社外取締役としての在任期間は本総会終結の時をもって4年となります。坊垣佳奈氏は、現在当社の社外取締役であります。同氏の社外取締役としての在任期間は本総会終結の時をもって2年となります。安達健祐氏は、現在当社の社外取締役であります。同氏の社外取締役としての在任期間は本総会終結の時をもって1年となります。
  9. 当社は会社法第430条の3第1項に規定する役員等賠償責任保険契約を保険会社との間で締結し、当該保険により被保険者が負担することになる役員等がその職務の執行に関し責

任を負うこと又は当該責任の追及に係る請求を受けることによって生ずる損害を填補することとしております。当該役員等賠償責任保険契約の被保険者には当社取締役が含まれており、すべての被保険者について、その保険料を全額当社が負担しております。なお、各候補者が取締役に選任され就任した場合は、当該保険契約の被保険者となります。また、当該保険契約は次回更新時においても同内容での更新を予定しております。

10. 「所有する当社の株式数」については、2023年12月31日現在の所有株式数を記載しております。

## スキルマトリクス

経営の監督と執行の分離を継続し、社外取締役比率は80%となります。コーポレート・ガバナンスに関する経験・知見は全員が有しているという前提のもと、高成長と企業統治を両立する構成でチームを形成しております。

|                                                                                   | 氏名<br>当社役職               | 主要経歴                                      | 指名報酬<br>委員会 | エネルギー<br>・環境<br>ビジネス | 大企業<br>経営経験 | グロース企業<br>経営経験 | 財務会計・<br>資本市場 | 人的資本経営 |
|-----------------------------------------------------------------------------------|--------------------------|-------------------------------------------|-------------|----------------------|-------------|----------------|---------------|--------|
|  | <b>城口 洋平</b><br>代表取締役CEO | ケンブリッジ大学工学博士                              | ○           | ✓                    |             | ✓              | ✓             |        |
|  | <b>森 暁彦</b><br>独立社外取締役   | リクルートHD社執行役員<br>レノバ社CFO<br>ゴールドマン・サックスIBD | ○<br>委員長    | ✓                    |             | ✓              | ✓             |        |
|  | <b>坊垣 佳奈</b><br>独立社外取締役  | マクアケ社<br>共同創業者／取締役                        | ○           |                      |             | ✓              |               | ✓      |
|  | <b>安達 健祐</b><br>独立社外取締役  | 経済産業事務次官                                  |             | ✓                    | ✓           |                |               |        |
|  | <b>平田 政善</b><br>独立社外取締役  | 東芝社 CFO                                   |             | ✓                    | ✓           |                | ✓             |        |

## 第2号議案 監査役3名選任の件

監査役全員（3名）は、本総会において本継続会の開催が承認可決されることを条件に、本継続会終結の時をもって任期満了となります。つきましては、監査体制の強化・充実を図るため2名を新任、また日岡篤史氏を再任し、監査役3名の選任をお願いするものであります。なお、本議案記載の監査役3名の就任時期は、本継続会終結の時となります。また、本議案に関しましては、監査役会の同意を得ております。

監査役候補者は、次のとおりであります。

| 候補者<br>番号 | ふ り が な<br>氏 名<br>(生年月日)                                                                                                 | 略歴、当社における地位<br>(重要な兼職の状況)                                                                                                                                                                                                                    | 所有する<br>当社の株式数 |
|-----------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------|
| 1         | <br>ひ の おか 篤 史<br>(1972年5月6日)           | 1998年 8月 株式会社神戸エコカー入社<br>2002年 5月 株式会社プレステージ・インターナショナル入社<br>2006年 6月 同社 常務監査役就任<br>2009年 7月 同社米国現地法人 代表取締役社長兼CEO就任<br>2017年 8月 スマートキャンプ株式会社 監査役就任(現任)<br>2020年 4月 当社 常勤監査役就任(現任)<br>2021年 4月 ADXL株式会社 監査役就任<br>2023年 7月 atama plus株式会社 監査役就任 | —              |
| 2         | <br>※<br>と 登 さか みず 穂 穂<br>(1988年3月22日) | 2011年10月 弁護士登録<br>2011年10月 アンダーソン・毛利・友常法律事務所 入所<br>2016年10月 Thanathip and Partners (タイ・バンコク) 出向<br>2017年 9月 グリー株式会社 入社<br>2018年 1月 米国ニューヨーク州弁護士登録<br>2019年 5月 UiPath株式会社 入社<br>2020年 4月 同社株式会社法務・コンプライアンス本部法務部部長就任(現任)                       | —              |

| 候補者<br>番号 | ふ り が な<br>氏 名<br>(生年月日)                                                                                                  | 略 歴、当 社 に お け る 地 位<br>(重 要 な 兼 職 の 状 況)                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           | 所 有 す る<br>当 社 の 株 式 数 |
|-----------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------|
| 3         |  <p>※<br/>すずき 木 有 希<br/>(1979年10月1日)</p> | <p>2004年12月 新日本監査法人（現EY新日本有限責任監査法人） 入所</p> <p>2008年 2月 株式会社新生銀行（現株式会社SBI新生銀行） 入行</p> <p>2010年 9月 JPモルガン・アセット・マネジメント株式会社 入社</p> <p>2011年 3月 ブックフィールドキャピタル株式会社 入社</p> <p>2011年 4月 公認会計士登録（2023年3月再登録）</p> <p>2012年 2月 株式会社日本トリム 入社</p> <p>2014年10月 楽天投信投資顧問株式会社 入社</p> <p>2018年10月 グローバル・ソリューションズ・コンサルティング株式会社入社（現任）</p> <p>2023年 6月 リージョナルフィッシュ株式会社 社外監査役就任（現任）</p> | —                      |

(注) 1. ※印は、新任の監査役候補者であります。

2. 各候補者と当社との間には特別の利害関係はありません。

3. 日岡篤史氏、登坂瑞穂氏及び鈴木有希氏は、社外監査役候補者であります。

4. 常勤監査役・社外監査役候補者とした理由及び期待される役割の概要

(1) 日岡篤史氏を監査役候補者とした理由は、同氏は上場企業における会計・財務・人事に関する経験、知識を有しており、また、複数企業における監査役としての経験も有していることから、その実務経験を当社の監査体制に反映して頂くことを期待して監査役候補者としております。

(2) 登坂瑞穂氏を監査役候補者とした理由は、過去に社外役員となること以外の方法で直接会社に関与した経験はありませんが、同氏は弁護士としての専門的な知識や経験等を有しており、国内外での弁護士経験があり、それらを当社の監査体制に寄与して頂くことを期待して社外監査役候補者としております。

(3) 鈴木有希氏を社外監査役候補者とした理由は、過去に社外役員となること以外の方法で直接会社に関与した経験はありませんが、同氏は公認会計士として企業監査の経験および証券アナリストとして金融機関や事業会社での経営企画・IRの経験があり、会計・財務に関する豊富な経験と知識を有していることから、当社の監査体制強化に寄与して頂くことを期待して社外監査役候補者としております。

5. 当社は、日岡篤史氏との間で会社法第427条第1項の規定に基づき、同法第423条第1項の損害賠償責任を限定する契約を締結しております。当該契約に基づく損害賠償責任の限度額は、会社法第425条第1項に定める限度額としており、日岡篤史氏の再任が承認された場合は、同氏との当該契約を継続する予定であります。  
また、登坂瑞穂氏及び鈴木有希氏の選任が承認された場合は、両氏との間で同様の責任限定契約を締結する予定であります。
6. 当社は、日岡篤史氏との間で会社法第430条の2第1項の規定に基づき、同項第1号の費用及び同項第2号の損失を法令の定める範囲内において当社が補償する（ただし、利益や便宜等供与の違法な取得、法令違反、インサイダー取引、任務怠慢等の場合を除く）補償契約を締結しており、同候補者の再任が承認された場合は、同氏との当該契約を継続する予定であります。また、登坂瑞穂氏及び鈴木有希氏の選任が承認された場合は、各氏との間で同様の補償契約を締結する予定であります。
7. 当社は、保険会社との間で会社法第430条の3第1項に規定する役員等賠償責任保険契約を締結しており、当社監査役を含む被保険者のその職務の執行に関する損害を当該保険契約によって填補することとしております（ただし、利益や便宜等供与の違法な取得、法令違反、インサイダー取引、任務怠慢等の場合を除く）。各候補者が監査役に選任され就任した場合は、当該保険契約の被保険者となります。また、当該保険契約は次回更新時においても同内容での更新を予定しております。
8. 当社は、日岡篤史氏を東京証券取引所の定めに基づく独立役員として届け出ております。また、登坂瑞穂氏及び鈴木有希氏は、東京証券取引所の定めに基づく独立役員の要件を満たしており、独立役員として同取引所に届け出る予定であります。
9. 日岡篤史氏は、現在当社の常勤監査役であります。常勤監査役としての在任期間は本総会の終結をもって3年となります。

### 第3号議案 資本金及び資本準備金の額の減少の件

2024年2月9日開催の取締役会において承認されました、第三者割当による新株式の発行を踏まえ、今後の資本政策上の柔軟性および機動性を確保することを目的として、会社法第447条第1項及び、同法第448条第1項の規定に基づき、資本金及び資本準備金の額を減少させ、その他資本剰余金に振り替えるものであります。

なお、本件による発行済株式総数および純資産額に変更はなく、株主の皆様のご所有株式数や1株当たり純資産額に影響はありません。また、2023年12月31日現在の資本金の額は47,044,604円、資本準備金の額は3,098,700,080円です。

#### (1) 減少する資本金及び資本準備金の額

第三者割当増資後の資本金の額2,046,994,304円を2,036,994,304円減少して10,000,000円といたします。また、第三者割当増資後の資本準備金の額5,098,649,780円を5,098,649,780円減少して0円といたします。

なお、当社が発行しているストック・オプション等の新株予約権が資本金の額の減少及び資本準備金の額の減少の効力発生日までに行使された場合等により、資本金の額及び資本準備金の額並びに減少後の資本金の額及び資本準備金の額が変動することがございます。

#### (2) 減資の方法

減少する資本金の額2,036,994,304円の全額、減少する資本準備金の額5,098,649,780円の全額(合計7,135,644,084円)を、それぞれ、その他資本剰余金に振り替えるものであります。

#### (3) 減資の日程(予定)

定時株主総会決議日 2024年3月28日(予定)

債権者異議申述最終期日 2024年3月26日(予定)

効力発生日 2024年3月28日(予定)

本件は、純資産の部における勘定科目間の振替処理であり、純資産の変動はありません。

以上

## 第9期トピックス

### TOPIC 1

#### EVsmartがEV充電エネチェンジアプリと統合

充電スポット検索アプリDL数ナンバーワンのアプリと統合し、よりユーザーフレンドリーなアプリへとレベルアップしました。

「検索する」「充電する」「記録する」の全ての機能が1つのアプリで完結でき、EVユーザーにとってより便利な統合版アプリ「EV充電エネチェンジ」に生まれ変わりました。

更に、アプリ上でご自身の充電実績と同スペックのガソリン車を給油した際のコスト比較ができるようになりました。

EVライフの満足度・魅力度に繋がる数値を可視化したことにより、日本のEVシフトの加速・促進に貢献いたします。



### TOPIC 2

#### JAPAN MOBILITY SHOW 2023への出展

国内外問わず多くの企業が自動車に関する技術革新・新デザインを披露するJAPAN MOBILITY SHOW 2023に、唯一のEV充電インフラ事業者として出展いたしました。

今回からイベントの名称変更に伴い、“モビリティの未来”をテーマとして展示が行われており、カーメーカー各社からも多くのEVの展示が見られました。

当社は車両とEV充電インフラ設備の両輪関係を改めて認識し、「全てのドライバーの皆様が安心してEVを選べる未来」を提供するために、今後も尽力してまいります。

# Japan Mobility Show

## 第9期トピックス

### TOPIC 3

#### ENEOSのEV充電サービス ENEOS Charge Plus EV充電アプリを開発

当社で自社運営する「EV充電エネチェンジ」アプリのノウハウと「エネチェンジクラウドEV」のソリューションを活用し、充電器検索から充電操作や認証・決済機能をワンストップで提供する「ENEOS Charge Plus」を開発・提供いたしました。

EV充電インフラのマーケットリーダーである当社のノウハウとこれまで電力会社向けに提供してきたSaaS型クラウドサービスを活かすことで、今後もEVユーザーの多様なニーズに応えることでENEOSが目指す利便性の高い充電サービスの実現へ貢献していきます。

**ENEOS**  
Charge Plus

ENEOS Charge Plus EV充電アプリ 画面イメージ



充電スポット検索



充電開始



充電中

### TOPIC 4

#### 星野リゾートの目指す「責任ある観光」への全面的支援を開始

持続可能な観光（サステナブルツーリズム）や責任ある観光（レスポンシブルツーリズム）など、新しい旅のかたちを追求し観光業界でのグリーンシフト推進をしている星野リゾートの新たな取り組みの一環として、全国にある宿泊施設・日帰り施設を含め約40施設へEV充電エネチェンジを導入します。

EVを活用した新しい旅行スタイルを提案する星野リゾートを当社サービスで全面的に支援し、旅行環境のEVシフト、そして脱炭素社会の実現に共に貢献していきます。

星野リゾート

## 第9期トピックス

### TOPIC 5

#### 新サービス「エネチェンジ・マイエネルギー」を開始

電気事業法改正による「電力データ自由化」に伴い、現在電力データを活用できる唯一のプラットフォームである当社は、皆様の最適な電気の使い方と電気料金プラン選びをサポートする新サービス「エネチェンジ・マイエネルギー」をリリースしました。

家庭向けでは「マイエネルギースイッチ」「マイエネルギーナビ」「マイエネルギーアラート」の3つのサービス、法人向けは「マイエネルギー定期見積」を提供します。

今後は比較サイトだけでなく、電力データの活用とシナジー効果を全面に活かすことで、サービスの更なる強化と拡大を行ってまいります。



### TOPIC 6

#### 城口洋平が経済同友会エネルギー委員会の副委員長に就任

当社代表取締役CEO城口は、2023年8月1日付で公益社団法人経済同友会の2023年度エネルギー委員会の副委員長に就任いたしました。

世界的に「カーボンニュートラルの実現」という大きな目標が掲げられているいま、エネルギー問題は生活にかかる重要課題であります。

参画されている企業経営者の皆様と共に、変転きわまりない国内外の社会課題に目を向け、強い意志のもとで議論・政策提言に取り組んでまいります。



公益社団法人 経済同友会

# ○ 定時株主総会 会場ご案内図

会場

TKPガーデンシティPREMIUM京橋 ホール22C

東京都中央区京橋二丁目2番1号  
京橋エドグラン 22階 TEL 03-4577-9270

※出席株主様へのお土産及び軽食のご提供はございません。

交通

<東京メトロ銀座線をご利用の場合>「京橋駅」8番出口直結  
<JR線をご利用の場合>「東京駅」八重洲南口徒歩5分



- 株主総会の運営に重要な変更（開催日時や開催場所の変更等）が生じる場合は、以下の当社IRサイトにてお知らせいたします。必ずご参加の前に当社IRサイト（<https://enechange.co.jp/ir/>）をご確認いただくようお願いいたします。
- 株主総会におけるお土産のご用意はございません。何卒ご理解くださいますようお願い申し上げます。
- 駐車スペースはございませんので、ご来場の際には公共交通機関のご利用をお願い申し上げます。



当社IRサイトへはこちらを読み取りください



見やすいユニバーサルデザイン  
フォントを採用しています。

